

平成二十五年二月二日より

## 展 観 目 録

「季節の道具の取り合わせ」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地  
075・724・8000

<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物

堂本印象筆 紅梅ノ絵

皆具

而妙斎好 松葉彫自画 唐銅

棚

青漆 爪紅 刷毛目 高麗卓

掛物

福富雪底筆一行「一劍倚天寒」

硯箱

惺斎好 福祿寿 青貝 「福寿海」ノ文字

菓子器

而妙斎好 ウロコ鶴 四方食籠

掛物

即中斎筆一行「一千年色雪中深」

茶碗

紫交趾 初午

仁清写 梅二椿

瀬戸黒

掛物

而妙斎筆一行「松無古今色」

茶碗

出雲焼 即中斎銘 越の山

伝来 萬曆 赤絵写

赤 即中斎筆 ヤリ梅ノ絵

掛物

而妙斎筆横物「寒梅月団々」

高取焼 耳付

惺斎好 大樋焼 拙叟宗益筆 亀絵賛「薄墨でさつと書いたる 亀なれど

四五千年はきつと請合い」

掛物

妙喜庵形 霰宝珠

浄長作

清右衛門作

川端近左作

一閑作

一閑作

即全造

即全造

覚入作

覚入作

覚入作

炉縁

即中齋好 ヤリ梅 真塗

宗哲作

掛物

上村淳之筆 雪笹二瑠璃鶺(るりびたき)ノ絵

即中齋作 十二ヶ月(裏溜金時絵) 而妙齋追銘

一月 春風

(芽張柳)

二月 春寒

(氷梅)

三月 菱餅

(曲水)

四月 かがり火

(花筏)

五月 薰風

(ハッ橋)

六月 ほたる

(早苗)

掛物

大順宗慎筆横物「徳不孤必有隣」

花入

洪草焼 青磁 鯉耳

今戸焼 信楽写 ウツクマル

白井半七作

浪越焼 オランダ写 置

服紗

惺齋好 白地金襴

友湖作

即中齋好 松唐草 染

友湖作

即中齋好 笹金襴

友湖作

茶器

而妙齋好 松鶴龜ノ絵 雪吹

宗哲作

而妙齋好 亀甲松蒔絵 大棗

川端近左作

而妙齋好 ウロコ鶴蒔絵 溜竹 金林寺

正玄作

蓋置

即中齋手造 大樋焼 ツクネ 即中齋彫判 / 大樋焼 雪輪

竹 惺齋在判 / 弥介焼 夜学 / 黄釉 雲鶴ノ絵 正全造

香合

南紀男山焼 桃 / 新渡 瑠璃南京 / 南紀男山焼 水鳥

惺齋好 今戸焼 手マリ 白井半七作 / 南京色絵 柳二牛ノ絵

高取 宝珠

◎ 呈茶席

掛物

方谷浩明筆「春水漫々」

即中齋筆横物「千里同風」額装

◎ 立礼席

掛物

而妙齋筆梅ノ絵 高田明浦賛「徧界香(へんかいにかおる)」

花入

膳所焼 油壺

釜

瓢形

浄中作

水指

萩 老松ノ絵 塗蓋 宗哲

坂倉新兵衛作

茶器

即中齋好 青漆 内銀 朱蓬萊ノ絵中棗

宗哲作

茶碗

赤 銘 小槌

吉左衛門作

替

赤絵 福寿ノ字

即全造

茶杓

惺齋作

建水

隅田川焼

蓋置

青釉 玉ノ絵

弘入作